学校番号	１０８

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第３学年	PRO-VISION English CommunicationⅢ 教科書（桐原書店） Next Stage4th Edition 英文法・語法問題（桐原書店） 大学入試長文シリーズ Front Runner3（数研出版） 共通テスト英語 40 分プレノート（数研出版） 共通テスト 10 分リスニング（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、コミュニケーション英語Ⅰ,Ⅱの学習内容をふまえ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育て、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする力を伸ばす授業です。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。「英語を使う」ことを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても重要な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に正しく伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年』履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）　「英語表現Ⅱ」（２単位）
「英語読解演習」（2 単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 音読テスト プレゼンテーション インタビューテスト スピーチ	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語いを用いて、書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 エッセイライティング 定期考査	・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことについてやり取りができる。 ・ゆっくりとしたスピードで外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 授業内 リスニングチェック	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点ももれなく理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (14 時間)	外尾悦郎氏がサグラダファミリアに対して燃やす情熱とその生き方について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文の要点を聞き取ることができる。／二人の対話を聞いて，要点を理解することができる。	・自らの進むべき道を開拓して努力する，彫刻家外尾悦郎氏の海外で修業に明け暮れた若かりし日の経験を語った英文を読んで，内容を理解する。	・彫刻家外尾悦郎氏の海外で修業に明け暮れた若かりし日の経験を語った英文を読んで，内容を理解しようとしている。	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・自ら体験した出来事についてパラグラフを書くことができる。 ・身近な異文化に関する話を自分の言葉で語ることができる。	・「異文化理解」（Cross-cultural Understanding）に対する考え方について，対話をすることができる.	・「異文化理解」（Cross-cultural Understanding）に対する考え方について，対話をすることができる.	・正しいリズムやイントネーションなどを用いて発表することができる。 ・文のつながりや構成に注意して，まとまった内容を発表することができる。 ・適切な姿勢と視線で発表することができる。
		「外国語理解の能力」			
		・「異文化理解」（Cross-cultural Understanding）に対する考え方の話し合いを通じて，相手の話を理解することができる.	・「異文化理解」（Cross-cultural Understanding）に対する考え方の話し合いを通じて，相手の話を理解することができる. ・外尾氏を紹介したテレビ番組を音声で聞いて，その内容を聞き取ることができる.	・「異文化理解」（Cross-cultural Understanding）に対する考え方の話し合いを通じて，相手の話を理解することができる. ・外尾氏を紹介したテレビ番組を音声で聞いて，その内容を聞き取ることができる.。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「順序・追加の表現」を用いて，すごいと思う人物について順を追って説明する。	・新出語句や重要文法事項を習得する。	・新しく習得した表現も取り入れながら、自分の考えを英語でまとめる。	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson 2	ジーンズの歴史	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

(14 時間)	から学ぶ文化と衣服の持つ力についての考察。				
		・ジーンズの歴史や流行の変遷から，衣服がもつ複雑で象徴的な意味を考えさせる英文を読んで，内容を理解する。	・ジーンズの歴史や流行の変遷から，衣服がもつ複雑で象徴的な意味を考えさせる英文を読んで，内容を理解する。	・ジーンズの歴史や流行の変遷から，衣服がもつ複雑で象徴的な意味を考えさせる英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・「時をあらわす表現」を使い自分の経験を英語で表現する。	・その際に、よりレベルの高い表現を使えるようにする。	・衣服と自分のかかわりについて英文を書き、仲間とシェアする。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・伝えたい内容を簡潔に書くことができる。
		「外国語理解の能力」			
		・他者の英語を理解する。	・互いに質問しあって理解を深める。	・衣服と自分のかかわりについてより深く考える。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「時を表す表現」を用いながら，事物の歴史についてまとまった文を書くことができる.	・新出語句や重要文法事項を習得する。	・新しく習得した表現も取り入れながら、自分の考えを英語でまとめる。	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson 3 (14 時間)	発酵が持つ驚異のパワーについて学ぶ.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文の英文を聞き取り、その要点を理解することができる。	・栄養価が高く，さまざまな健康効果のある発酵食品や，食品以外にさまざまな目的で使われている発酵の作用について書かれた英文を読んで，内容を理解する.	・栄養価が高く，さまざまな健康効果のある発酵食品や，食品以外にさまざまな目的で使われている発酵の作用について書かれた英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。
		「外国語表現の能力」			
		・栄養価が高く，さまざまな健康効果のある発酵食品や，食品以外にさまざまな目的で使われている発酵の作用について書かれた英文を読んで，要約文を作成する。	・栄養価が高く，さまざまな健康効果のある発酵食品や，食品以外にさまざまな目的で使われている発酵の作用について書かれた英文を読んで，要約文を作成する。	・栄養価が高く，さまざまな健康効果のある発酵食品や，食品以外にさまざまな目的で使われている発酵の作用について書かれた英文を読んで，要約文を作成することができる.。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・与えられた語句の意味を理解し．それらを適切に使って書くことができる。
		「外国語理解の能力」			
		・発酵の仕組みや利用方法などの内容を読み取ることができる。	・発酵の仕組みや利用方法などを知り、新たな利用法を考える。	・発酵の仕組みや利用方法などについて読み取る。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する.
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・「比較の表現」を用いながら，発酵についてまとまった文を書くことができる.	・新出語句や重要文法事項を習得する。	・新しく習得した表現も取り入れながら、自分の考えを英語でまとめる。	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (14 時間)	アメリカの自然をとり続けた写真家アンセル・アダムスの生涯	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アメリカの自然をとり続けた写真家アンセル･アダムスの生涯について学び、自然と対峙する過酷な生活を知る。	・自分の趣味について、仲間とシェアする。	・お互いの趣味のよい点について、互いに語り合う。	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・自分の趣味について英語でエッセイにまとめる。	・仲間とお互いのエッセイをシェアし、意見を述べ合う。	・他者の趣味を発表しあう。	・文法にしたがって正確に書くことができる・ ・文のつながりや構成に注意して，まとまった内容を書くことができる。
		「外国語理解の能力」			
		・仲間のエッセイを細部まで理解する。	・仲間の趣味に対する思いを読み取る。	・仲間の趣味に対する姿勢を理解し、今後自分もやってみたいものがあればそれをシェアする。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アメリカの自然についても理解を深める。	・アメリカの自然と日本の自然の比較をしてみる。	・新出語句や重要文法事項を習得し、それをエッセイライティングに生かす。	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson5 (14 時間)	水問題の現状と，それを解決するための取り組みを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界の人口が増え続ける中，各地で深刻な水不足が起こりつつある現状と，それを解決するための取り組みを描いた英文を読んで，内容を理解する。	・世界の人口が増え続ける中，各地で深刻な水不足が起こりつつある現状と，それを解決するための取り組みを描いた英文を読んで，内容を理解する.	・世界の人口が増え続ける中，各地で深刻な水不足が起こりつつある現状と，それを解決するための取り組みを描いた英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・「問題・解決に関する表現」を用いながら，水問題や食糧不足問題についてパラグラフを書く。	・「問題・解決に関する表現」を用いながら，水問題や食糧不足問題についてパラグラフを書く。	・「問題・解決に関する表現」を用いながら，水問題や食糧不足問題についてパラグラフを書くことができる。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・与えられた項目に沿った内容を書くことができる。
		「外国語理解の能力」			

		・英文全体の要約文を論旨の展開に沿ってまとめることができる。	・本文の内容に関する質問に答え、その後グループで話し合う。	・本文の内容を要約したサマリーを完成させる。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「問題解決についての表現」を使いながら、天然資源についての知識を深める。	・グループでそれについて話し合い、意見を交換する。	・新出語句や重要文法事項を習得し、それをエッセイライティングに生かす。	・教科書の Task の問題を使いながら、文法事項を適切に使えるか評価する。
Lesson 6 (14 時間)	明治初期のひとりのイギリス人女性の視点で描かれた当時の日本と日本人の姿から，多様なものの見方に触れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・明治初期に日本縦走の旅をしたイギリス人探検家・旅行作家，イザベラ・バードの視点による当時の日本と日本人の姿について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・イザベラ・バードの視点による当時の日本と日本人の姿について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・イザベラ・バードの視点による当時の日本と日本人の姿について書かれた英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・「提案・助言の表現」を用いながら，外国からの旅行者に日本の観光地を薦める。	・「提案・助言の表現」を用いながら，外国からの旅行者に日本の観光地を薦める。	・パートナーの助言についてクリティカルな視点で意見を言う。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・与えられた表現の意味を理解し．それらを適切に使って書くことができる。
		「外国語理解の能力」			
		・英文全体の要約文を論旨の展開に沿ってまとめることができる。	・本文の内容に関する質問に答え、その後グループで話し合う。	・本文の内容を要約したサマリーを完成させる。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「日本」と「旅」について調べ，対話をする。	・「日本」と「旅」について調べ，対話をする。	・相手に質問したり，相手の質問に答えたりすることができる. ・相手の発話に対して適切に応答することができる.	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson 7 (14 時間)	心理学の観点から自分の行動をコントロールする方法を考え，道徳心を培う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・不正行為は何によって引き起こされるのか，どうすれば防げるのか，心理学の観点から人間の行動について書かれた英文を読んで，内容を理解する	・不正行為は何によって引き起こされるのか，どうすれば防げるのか，心理学の観点から人間の行動について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・不正行為は何によって引き起こされるのか，どうすれば防げるのか，心理学の観点から人間の行動について書かれた英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの要約文を作成することができる.	・作成したサマリーをグループでシェアする。	・他者のサマリーに対してどの程度積極的に意見を述べられるか。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・与えられた項目に沿った内容を書くことができる。
		「外国語理解の能力」			

		・英文全体の要約文を論旨の展開に沿ってまとめることができる。	・本文の内容に関する質問に答え、その後グループで話し合う。	・本文の内容を要約したサマリーを完成させる。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・道徳について考え、「禁止する表現」を用いながら，不正をはたらこうとする友人にやめるよう促す対話シミュレーションを行ってみる。	・自分の意見と他者の意見が食い違うときに相手の意見も尊重する姿勢を持つ。	・道徳について考え、「禁止する表現」を用いながら，不正をはたらこうとする友人にやめるよう促す対話シミュレーションを行える。	教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson 8 (14 時間)	電卓の小型化をめざした当時の技術者たちの「競争」と「共創」の精神について読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・電卓の小型化をめざした技術者たちの熱い気持ち，諦めずに前に進んでいく姿と科学技術の進歩の歴史について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・電卓の小型化をめざした技術者たちの熱い気持ち，諦めずに前に進んでいく姿と科学技術の進歩の歴史について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・電卓の歴史と科学技術の進歩についての知識をどの程度深められるか。	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても，推測するなどして読み続けている。
		「外国語表現の能力」			
		・「比較・対照の表現」を用いながら，2 つの商品を比較して発表する。	・「比較・対照の表現」を用いながら，2 つの商品を比較して発表する。	・自分のエッセイをパートナーとシェアし、より高いレベルのエッセイに仕上げる。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・文のつながりや構成に注意して，まとまった内容を書くことができる。
		「外国語理解の能力」			
		・難しい表現に対しても臆することなく、前向きに読み進めていく。	・自分の考えをうまく表現できなかったり、表現を間違えても、対話を継続する粘り強さを身に着ける。	・相手の意見をしっかりと聞き、その内容を理解することができる。	・文法にしたがって正確に書くことができる。 ・与えられた項目に沿った内容を書くことができる。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「科学」（Science）についての話し合いを通じて，相手の話を理解する。	・「科学」（Science）についての話し合いを通じて，より深い知識を得る。	・「科学」（Science）についての話し合いを通じて，相手の話を理解することができる.	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。
Lesson 9 (14 時間)	宇宙人の姿を生物学の進化の歴史から想定し，人類と宇宙人を比較した推論を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人間の存在を大局的に捉えるために，宇宙人の姿を生物学の進化の歴史から想定し，人類と宇宙人を比較した推論について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・人間の存在を大局的に捉えるために，宇宙人の姿を生物学の進化の歴史から想定し，人類と宇宙人を比較した推論について書かれた英文を読んで，内容を理解する。	・人間の存在を大局的に捉えるために，宇宙人の姿を生物学の進化の歴史から想定し，人類と宇宙人を比較した推論について書かれた英文を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。
		「外国語表現の能力」			
		・「目的・理由の表現」を用い，描いた宇宙人像を見せながら特徴を説明することができる.	・グループの中でお互いのエッセイをシェアする。	・仲間の意見や宇宙人についての描写をしっかりと聞き、その内容を理解する。	・伝えたい内容に応じて適切な語句や表現を選択し，スムーズに対話を進めることができる。 ・正しいリズムやイ

					ントネーションなどを使って，対話をすることができる。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の内容についてサマリーをまとめる。	・グループの中で互いのサマリーを発表し、意見を交換する。	・グループ全体で一番よいサマリーを仕上げる。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・宇宙人についての多様な考えについて調べる。 ・地球外知的生命体の姿について 2 人の専門家へのインタビューを聞いて，その内容を聞き取る。	・各自が調べた宇宙人についての多様な考えについてグループでシェアする。	・文法事項を理解しつつ、よりレベルの高い英文が書けるよう努力する。 ・2 人の専門家へのインタビューを聞いて，その内容を正確に聞き取る。	教科書の Task の問題を使って、内容の理解度を調べる。
Lesson 10 （14 時間）	今後，AI の発展とともに私たちの未来はどう変わっていくのか，経済学者による一つの論考を読み，これからの世界を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・1800 年代初頭以来，技術の進化により社会は変化してきたが，今後，AI の発展が仕事のあり方にどう影響するのか，経済学者による一つの論考を読んで，内容を理解する。	・今後，AI の発展が仕事のあり方にどう影響するのか，経済学者による一つの論考を読んで，内容を理解する。	・今後，AI の発展が仕事のあり方にどう影響するのか，経済学者による一つの論考を読んで，内容を理解しようとしている.	・必要に応じてメモをとるなど，読んでいる内容に関心を持っている。
		「外国語表現の能力」			
		・AI の社会に対する貢献についてエッセイライティングを行う。	・グループで互いのエッセイをシェアする。	・お互いのエッセイについて批評を行、よりレベルの高いものにする。	・自分の考えを明確にまとめる。
		「外国語理解の能力」			
		・「経済」（ Economy ）に関係するさまざまな語彙の意味とその関係を理解している.	・それらの用語を使って再度自分の意見を英語でまとめる。	・他者が用いる用語を理解し、わからなければ自分で調べる。。	・Get the Picture の問いに対してどの程度正確に答えることができるかどうかを評価する.
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・この lesson で学んだ内容を元に、AI と世界の将来について英語でまとめる。	・グループで互いのエッセイをシェアし、問題点があればそれをみんなで解決する。	・文法事項を正しく理解し、より高度な表現を取り入れたレベルの高いエッセイが書けているか。	・教科書の Task の問題を使って，各文法事項の用法を理解し，適切に使うことができるかどうかを評価する。